

ダンス

2007福岡舞台芸術シリーズ
平成19年度文化庁 舞台芸術の魅力発見事業

『It is written there』

ダンスの概念を超えた作品を創造し続ける注目の振付家・山下残の最新作!!

一昨年度の『踊りに行くぜ!!』福岡公演で福岡に初登場した京都在住の振付家・ダンサー山下残(やましたざん)が、フルスケールの作品を携えていよいよ福岡で単独公演を行います。上演作品は、ダンスカンパニー「ほうほう堂」の福留麻里や、『雪の女王』『踊りに行くぜ!!』等で福岡でもおなじみの森下真樹、白虎社創立メンバーで舞踏家の今貂子(いまてんこ)など魅力的な出演者を迎えて、2002年発表の作品『そこに書いてある』(伊丹アイホール共同製作作品)を『It is written there』として再発表するもの。

来場者全員に100ページにおよぶ「本」をプレゼントし(デザインは関西を中心にダンス・演劇等のチラシで活躍するグラフィックデザイナーの納谷衣美)、それを1ページずつめくりながら進行するスタイルは当時のまま。舞台と客席のコミュニケーションが楽しいダンス作品です。この作品は福岡で上演された後、5月にヨーロッパパフォーミングアーツ界において最重要フェスティバルと称されるベルギーの「クンステンフェスティバルデザール」に招聘されることが決まりました。

今後世界的にもますます注目を浴びるであろう、山下残作品をどうぞお見逃し無く!



演劇計画2006『動物の演劇』 撮影：平野愛

【構成・振付・演出】山下残

【出演】荒木瑞穂 今貂子 西嶋明子 福留麻里 森下真樹

【日時】3月15日(土)19:00開演/16日(日)15:00開演 *15日終演後、ポストパフォーマンストークを開催予定

【会場】ゆめアール大橋 大練習室(福岡市南区大橋1-3-25)

【料金】一般2,500円(当日2,800円) / 学生[中学生以上]1,500円(当日1,800円) /

こども[小学生]500円(当日800円) *全席自由 *学生/こどもチケットは財団電話予約のみの取扱い。

【チケット取扱】

発売中!

- ・財団ウェブサイト <http://www.ffac.or.jp/> ・メガチケットアトリエ(店頭販売のみ 10:00~20:00)
- ・電子チケットぴあ [Pコード:382-248] ・ローソンチケット [Lコード:89622]

～ご取材のお願い～

本作品の上演に際し、山下残と出演者が3月10日(月)より来福いたします。つきましてはお忙しい中誠に恐縮ではございますが、ぜひこの機会に山下残ならびに本公演をご取材くださいますようお願い申し上げます。ご取材の日時はご相談に応じます。下記までお気軽にお問い合わせください。

[滞在スケジュール]

3月10日(月)午後來福

11日(火)18:30~21:30 関連ワークショップ@ゆめアール大橋★

12日(水)18:30~21:30 関連ワークショップ@ゆめアール大橋★

13日(木)~15日(土)舞台リハーサル

15日(土)19:00開演①

16日(日)15:00開演②

★山下残による創作ワークショップ「言葉と身体」開催!

『It is written there』公演に先立ち、本作品を構成・振付・演出する山下残のダンスワークショップを開催します。

ダンスの経験、年齢、性別を問わず身体表現に関心のある方でしたらどなたでもOK!

「言葉」と「身体」の関係性に着目し、ダンスの概念を超えた斬新な作品を発表し続ける山下残の世界に触れてみませんか?

日 時:2008年3月11日(火)、12日(水)ともに18:30~21:30 *2日間連続のワークショップです。

会 場:ゆめアール大橋 中練習室(福岡市南区大橋1-3-25)

『It is written there』は本好きな人も楽しめるダンス作品。ほのぼののデザインが
カワイイ本のお土産も期待大!です。『It is written there』公演に関するお問い合わせ 事業係・入江
TEL:092-263-6265 FAX:092-263-6259 E-mail: plan-d@ffac.or.jp

展覧会

エイブルアート
2008

「Life Map ～コダワリノトキ コダワリノバショ～」

作家や企画者と直接会える関連企画も、参加者募集中！

福岡市内在住の障がいのある作家5人の「こだわり」をみせる展覧会「Life Map」展が始まりました。企画者から今回の展示のみどころや背景を聞ける「カフェトーク」や、作家や関係者をはじめ新しい関係をつなぐ「クロージングパーティー」も開催します。

【会期】2月16日（土）～3月30日（日） 10:00～20:00 ※無料 ※入場無料

【関連企画】

★カフェトーク 3/8（土） 15:00～17:00 定員：40名

発表者：ホシノマサハル（コミュニティアーティスト）／津田三朗（造形作家）

進行：樋口龍二（NPO法人 まる 代表理事）

内容：多様な価値観をアートを通じて多角的にアプローチしているお二人を招き、今回の展示やワークショップの成果を含め、個々の事例をもとにスライドトークを行います。

★クロージングパーティー 3/30（日） 16:00～18:00 定員：30名

内容：今回出展した作家をはじめ、作家の家族、所属施設関係者などを招待し、今回の企画展からつながった関係者や関心のある方々との交流会を行います。



カフェトークでは年齢やジャンルの枠に収まらないエネルギッシュなお二人が、あなたの価値観をぐいぐい揺さぶります？！

文化芸術情報館 アートリエ／「エイブルアート2008」に関するお問い合わせ 宮崎
TEL:092-281-0081 FAX:092-281-0114 E-mail:plaza-a@ffac.or.jp

WS

子ども達芸術活動事業

「音を創るワークショップ」〈2008年春休み企画〉参加者募集！

「お・と・づ・く・り」の楽しさが体感できる小学生を対象としたワークショップです。最終日の発表会については、別途ご案内します。

【日時】3月26日（水）～29日（土）13:00～16:00

【場所】パピオビールーム大練習室（福岡市博多区千代1丁目15番30号地下1階）

※4日間連続で開催します。最終日29日（土）は発表会です（観覧無料）。

いよいよ、
締切間近！
申込締切
3月11日（火）

【講師】



内橋和久（ギタリスト、作曲家）※平成18年度「FUKUOKAの音を創るワークショップ」講師です。昨年度の受講生が、子ども達をサポートするスタッフとして参加します。

講師からのメッセージ

楽器を持っている人は持ってきてもらってもかまいません。楽器を持っていない人でも大丈夫。音のなるものはいっぱいあります。みんなで楽器をつくるのも楽しいね。音楽って音を楽しむって書くだね。まず何も考えずに音を出してみよう。

【対象・定員】小学生 30名程度（定員を超えた場合は抽選）

【参加料】3,000円（含レクリエーション保険料）

※申込み方法等、詳細は別紙チラシをご覧ください。



現在、低学年を中心とした子ども達が集まってきています。最終日の発表会、ぜひお越しください！！

「音を創るワークショップ」に関するお問い合わせ 「子ども達芸術活動事業」実行委員会事務局 担当・定松
TEL:092-263-6265 FAX:092-263-6259 E-mail: plan-ab@ffac.or.jp

舞台

福岡演劇フェスティバル・FFAC企画 創作コンペティション

「1つの戯曲からの創作をとおして語ろう！」 Competition Stage (上演審査)

創作コンペティション『一つの戯曲からの創作をとおして語ろう！』とは？

(財)福岡市文化芸術振興財団が活動者支援の一環として、特に創作の主導者として、集団のリーダーの役割である演出家の育成と発掘を目的に企画いたしました。

演出に特化するため、岸田國士作「紙風船」を課題戯曲とし、応募各団体に創作、上演に取り組んでいただくコンペティションです。

また、演出家には、面白さを人々に伝える演出技量が必要であると同時に、演出や自分の方法論を分かりやすく人々に伝える、言語化するといったことも大切なことだと考え、プレゼン審査など、それぞれの方法論や演出論を語る場を設定しています。

First Stage
(書類審査)

演出プラン等を書類審査 終了

Second Stage
(プレゼン審査)

応募団体の演出家が、審査員に課題戯曲を具体的にどのような作品に創作し上演しようとしているのかをそれぞれの方法で、審査員に伝えます。終了

Competition Stage
(上演審査)

プレゼン審査で選考された下記の3団体が上演し、審査に挑みます。最優秀作品賞に選ばれた団体(作品)は、福岡演劇フェスティバルにおいての上演権が与えられます。

【上演審査日時】 3月26日(水)19時開演/27日(木)18時開演

プランを基に創作された作品の上演審査になります。観客による投票による観客賞と3月27日(木)上演終了後、公開審査会により最優秀作品賞が決定します。

【会場】 ぽんプラザホール(福岡市博多区祇園町8-3)

【上演回数】 2回(各団体1日1回) 【入場券】 前売 1,000円/当日 1,200円

【チケット取扱い】 (財)福岡市文化芸術振興財団 TEL:092-263-6266 Eメール:plan-e@ffac.or.jp
メガチケットアトリエ(店頭販売のみ/TEL:092-281-0103)

【審査員】 岩松了(演出家・劇作家)/山田恵理香(演出家/空間再生事業劇団G I G A)
高原克行(毎日新聞社)/佐々木達也(朝日新聞社)
三浦雅子((財)福岡市文化芸術振興財団 事業課長)

【課題戯曲】 紙風船(作 岸田國士)

【上演団体】 劇団ぎや。/非・売れ線系ビーナス/M. M. S. T

愉快で寂しく 所在無い、そんな妻の独演会

結婚すると、九割方女の方の苗字が変わる。それってなんだか劇的だよなあと思います。昨日まで田中さんだったのに、今日から鈴木さんになる。それって複雑な気持ちになるんじゃないかな。そんな妻の本音を舞台にしてみました。

劇団ぎや。

演出 中村雪絵

■キャスト
堺雅記子

中村雪絵

劇団ぎや。の主宰 脚本・演出を手がけ、六花亭のパーソナリティをこよなく愛する芸人。物好きな劇団や役者に脚本を提供することもしばしば。奇抜な登場人物と奇想なストーリーの、ブラックメルヒエン戯曲で、一部のマニア様(笑)にハマケルている。

■スタッフ
舞台監督:三坂恵美
舞台美術:堺雅記子
音響:廣瀬由依
衣裳:劇団ぎや。
制作:古賀つばさ
上野藍

台詞が見えて、溢れ出す

内面の表現、なんてあやふやなものにとられない面白舞台を作りたいと思っています。こういう場なので特に思います。

演出 田坂哲郎

非・売れ線系ビーナス

■キャスト
木村佳南子
高柳圭

田坂哲郎

非・売れ線系ビーナス主宰。若者を中心に、劇と幅広い年齢層の支持を得ている若手演出家。若手つつも今年で25。役者の肉体的表現を重視した舞台づくりと、指先の綺麗さに定評がある。

■スタッフ
非・売れ線系ビーナス

言葉の韻律が生み出す静かなシンフォニー

岸田戯曲の世界を、僕が翻訳し立ち上げた作品です。この作品には、移り変わっていく部分と、そうでない強い部分とがあるんだと思います。

演出 百瀬友秀

M. M. S. T

■キャスト
M.M.S.T

百瀬友秀

1977年、東京生まれ、舞台演出家。演劇作品のみならずサウンドパフォーマンスやインスタレーション等の作品も意欲的に発表している。

■スタッフ
照明・音響・衣裳・舞台美術:百瀬友秀
舞台監督:宮澤弘道



福岡ではなかなか見られない、劇作家、演出家が作品について語り合う、27日の公開審査会は、このコンペの見どころ、聞きどころです。

「1つの戯曲からの創作をとおして語ろう！」に関するお問い合わせ 活動支援係・高橋
TEL:092-263-6266 FAX:092-263-6259 E-mail: plan-e@ffac.or.jp

演劇

アートマネジメントセミナー

「小劇場演劇でのロングラン公演の可能性」

小劇場演劇におけるロングラン公演について劇場・表現者・制作者の立場から語っていただきます。ロングラン公演で得られるもの、ハードルとなるもの、うまくいくための方法について熱く語り合います。ロングラン公演企画の裏側に興味のある方、ロングラン公演を検討している方にオススメです。どなたでもご参加いただけます。リニューアルしたカフェアトリエのお茶を楽しみながら、ご覧下さい。

【日時】3月20日(木・祝) 16:00~18:00

【会場】カフェアトリエ(リバレインセンタービルB2F)

【主催】(財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市 【企画協力】NPO法人FPAP

【参加費】500円(当日精算、1ドリンク付)

【参加申込方法】E-Mail、FAX、電話にて申込。①お名前②人数③電話番号④交流会(別途参加費500円要)の出欠と人数をお知らせ下さい。※定員に達しましたら、締め切ることがあります。

【パネリスト】萩野達也(fringeプロデューサー)/笠原希(in-dependent theatre 劇場制作)

中屋敷法仁(劇団「柿食う客」代表・脚本・演出)/萩原あや(劇団HoleBrothers制作・役者)

【進行】高崎大志(NPO法人FPAP)

演劇

第2回福岡演劇フェスティバル 開催!

共通チケットは、3月1日より発売!

「演劇の見本市」をテーマに若手演劇人に創造の舞台及びステップアップの場を提供するとともに、表現を志す人々の出会いの場を創出します。福岡内外の表現者と地域の人々、そこに根付く企業が一丸となって、演劇の持つ魅力を広めていくことを目的に、今年も福岡演劇フェスティバルを開催します。

【日時】4月5日(土)~5月31日(土)

【実施会場】西鉄ホール、イムズホール、ぼんプラザホール

【主催】福岡演劇フェスティバル実行委員会

/(財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市、(株)イムズ、西日本鉄道(株)、天神エフエム(株)

【協賛】九州電力(株)/ (株)ゼンリン/ (株)トーヨー/ 西鉄旅行/ 福岡地所(株)/ (株)プレナス (順不同)

【公演概要】○公募によるチャンス枠公演

・劇団Hole Brothers 『アンダーグラウンド・サイコ』

4/28(月)・29(火・祝)

西鉄ホール

・劇団HIT! STAGE 『白波の食卓』

5/3(土・祝)

西鉄ホール

・F's Company 『円通り十三番地』

5/11(日)

西鉄ホール

○推薦による選考委員推薦枠公演

・劇団アントンクルー 『ART』

5/25(日)

西鉄ホール

○招へい公演

・リリパットアーミーⅡ 『罪と、罪なき罪』

4/5(土)・6(日)

西鉄ホール

・大堀こういち + 温水洋一・O.N.アベックホームラン

『ショートスケッチ+初めての映像上映とトークのライブショウ』

5/27(火)

イムズホール

・南河内万歳一座 『ジャングル(仮題)』

5/31(土)

西鉄ホール

・ニットキャップシアター 『愛のテール』

5/9(金)~11(日)

ぼんプラザホール

○その他/FFAC企画創作コンペティション最優秀作品賞受賞作品上演

5/23(金)~25(日)(予定) ぼんプラザホール

○番外企画

・フキコシ・ソロ・アクト・ライブ 『(タイトル未定)』

3/28(金)・29(土)

イムズホール

・ヨーロッパ企画 『あんなに優しくったゴーレム』

6/20(金)・21(土)

イムズホール

※共通チケット(限定50枚)発売予定 発売日3/1 10:00~ 販売価格:12,000円

【内容】観劇可能劇団 8劇団(公募によるチャンス枠公演3劇団、選考委員推薦枠公演1劇団、招へい公演4劇団)

【販売形式】本番当日、受付にて個別チケットと引き換え

ローソンチケット(Lコード:82043)と事務局HP(<http://amcf.jp>)で販売

●フェスティバル全般、共通チケットについてのお問い合わせ先

福岡演劇フェスティバル事務局(アートマネジメントセンター福岡内) TEL:092-474-6181

各ホールでの公演分については、西鉄ホール(TEL:092-734-1370)、イムズホール(TEL:092-733-2016)に、ぼんプラザホールの公演分について、福岡市文化芸術振興財団(TEL:092-263-6266)にお問い合わせください。

「アートマネジメントセミナー」「福岡演劇フェスティバル」に関するお問い合わせ 活動支援係 担当:矢住・藤崎
Tel:092-263-6266 Fax:092-263-6259 E-mail:npa-a@ffac.or.jp

演劇

福岡演劇フェスティバル参加作品
ニットキャップシアター第23回公演 「愛のテール」福岡公演

2005年「男亡者の泣きぬるところ」、2007年「お彼岸の魚」に続き、再演熱望NO.1作品、第11回OMS戯曲賞大賞受賞作品「愛のテール」で、好評につき3度目の福岡公演!!
「愛とはなにか——」を模索する女の子の姿を歌と踊りに乗せてドラマチックに描く、妄想と現実が渦巻くニットキャップシアター渾身のエンタテインメント作品です。

企画書を
同封
しています!

【日程】5月9日(金)～11日(日)

5月9日(金) 19:30 10日(土) 14:00/19:00 11日(日) 13:00/17:00

※受付は開場の1時間前、開場は開演の30分前 ※当日券の入場は、開演の10分前

【会場】ぽんプラザホール(福岡市博多区祇園町8-3)

【主催】ニットキャップシアター、(財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市

ニットキャップシアター=<http://knitcap.jp/>

ストーリー性のある戯曲を、独自の個性をもった役者達が体当たりで演じる作品を上演し続けている集団。2004年、ごまのはえが「愛のテール」で第11回OMS戯曲賞大賞を受賞。続いて劇団が「男亡者の泣きぬるところ」で新・KYOTO演劇大賞の金賞を、「ヒラカタ・ノート」で同賞の大賞、演出賞、観客賞を受賞。2005年12月には、同じく「ヒラカタ・ノート」で、ごまのはえが第12回OMS戯曲賞の10年ぶりとなる史上2度目の特別賞を受賞するなど、現在関西で注目を集める劇団のひとつである。

※詳細は…同封の企画書をご覧ください!!



大爆笑させといて、「愛とはなんなのかー」と問いつめてくる…ごまのはえが憎い!!
誰もが楽しめて、考えさせられるエンタテインメント作品です!!

関連
事業俳優のための演劇ワークショップ
「マリーアントワネットになってみよう!」

劇作家・演出家としての活躍とともに、俳優としても抜群の存在感をみせる「ごまのはえ氏」が、福岡の俳優達を対象に演劇ワークショップを実施します。

「パンがなければお菓子をたべればいいのに」マリーさんはそういつたらしい。せっかく役者やっつてんだから、なってみましようよ。マリーさんに! 役者の醍醐味は普段の自分と全然違う人物になりきること。そのために想像して創造するワークショップです。役者にとって自己愛とはなにか? そして自分らしさから大きくジャンプして人物を創造する面白さについて体験するワークショップです。

ごまのはえ

取材
大歓迎!

4月9～10日(ワークショップ・ごまのはえ氏)の取材大歓迎です!!
ご連絡ください。
こちらから会社に話しに伺います!!!
ぜひ、よろしくお願いします。
(ごまのはえ談)

【日時】4月9日(水) 17:00～21:00

【会場】ぽんプラザホール(福岡市博多区祇園8-3)

【講師】ごまのはえ(ニットキャップシアター代表 劇作家・演出家・俳優)

【参加対象】俳優をしている人、演じることに興味のある人

【定員】20名程度(応募者多数の場合は抽選) 【参加料】1,000円(傷害保険料含む)

【申込み方法】①氏名(ふりがな)②年齢③住所(〒も)④電話番号⑤メールアドレス⑥動機を明記の上、財団まで郵送・Eメール・FAXいずれかで、3月31日(月)までにお申し込みください。

【主催】(財)福岡市文化芸術振興財団・福岡市



舞台上で見せる独特のキャラクターは、元々もっているものなのか?
創られたものなのか!? ごまのはえの役作り、こだわり…
マリーアントワネットになることを通して感じてもらえればと思います。

演劇

大野城まどかぴあ共催事業
寺山修司没後25年記念①

演劇実験室◎万有引力『引力の法則』

詩人や映画監督としても活躍した寺山修司の没後25年となる今年、言語・音楽・美術の融合した総合芸術芸術として結実させた寺山の舞台を、後継劇団である演劇実験室◎万有引力によって現代に甦らせます。
音楽家としてもカリスマ的な人気を誇る、J・A・シーザーの音楽・演出による、ライブ感溢れる圧倒的な舞台は必見！
どうぞご期待下さい！

【日時】6月22日（日） 開場17:30 開演 18:00（予定）

【会場】大野城まどかぴあ 大ホール（福岡県大野城市曙町2-3-1） 全席指定

【チケット料金】一般 前売4,000円（当日4,500円）

3公演セット券（万有引力・GIGA・ぎゃ。）前売6,000円（当日6,600円）

【チケット発売日】まどかぴあ 友の会：4月18日（金） 一般：4月25日（金）

【チケット取扱い】まどかぴあインフォメーション、チケットぴあ、ローソンチケット

※3公演セット券は、まどかぴあインフォメーションでのみ取扱い

【作】寺山修司 【演出】J・A・シーザー

【出演】演劇実験室◎万有引力（小林桂太、小林拓、吉野俊則、木下瑞穂、金川和彦、飛永聖 ほか）

（詳細は、大野城まどかぴあへお問い合わせください）

関連
ワーク
ショップ

「想う→伝える→創る あなたのワークショップ」

演劇は、演技だけでなく戯曲・音楽・美術といった様々な要素による総合芸術であり、その出発点は一人ひとりの想いです。今回は、あなたが日頃感じていることや誰かに伝えたい想いを、詩やセリフ、身体表現や音楽など、何でも自由な形で表現していただき、万有引力の演出であるJ・A・シーザー氏とともに一つの舞台を創るワークショップを開催いたします。

ワークショップ最終日には、ぽんプラザホールにて発表公演を行います。

【構成・演出】J・A・シーザー（演劇実験室◎万有引力）

プロ
フィール

演劇実験室◎万有引力主宰。演出家としてだけでなく、音楽家としての活動も活発に行なっており、同時代を過ごしてきた他の小劇団に多くの楽曲を提供。また、テレビアニメ「少女革命ウテナ」の曲等も手掛ける。音楽家としても、独自の世界を展開し多くのファンを魅了している。大野城まどかぴあでは、2007年6月に万有引力の俳優を率いたワークショップを行い、その作品世界を地元参加者と共有した。今回のワークショップでも、構成・演出・音楽を担当する。

【募集する人】言葉で、身体で、音で、何かを伝えたい人。年齢も経験も不問です。

（全4日間で連続した内容となるため、全日程参加できる方を優先します）

【参加費】2,000円（第1回のワークショップ時にお支払いください）

【募集定員】10名程度（多数の場合は、選考とさせていただきます）

【申込締切】3月24日（月）

【ワークショップ日程】（第1回）3月30日（日）14:00～17:00

（第2回）5月12日（月）18:30～22:00

13日（火）18:30～22:00

14日（水）18:00～22:00（※発表公演／19:30開演）

【ワークショップ会場】（第1回）あじびホール（福岡市博多区下川端町3-1）

（第2回）ぽんプラザホール（福岡市博多区祇園町8-3）

【申込方法】まどかぴあ館内他で配布中の申込用紙を郵送あるいはFAXにて。

または、以下の必要事項を記入したものを郵送またはFAX、e-mailにて申込。

<申込必要事項>①氏名（ふりがな）②年齢 ③郵便番号・住所 ④連絡先電話番号

⑤応募動機・やってみたい内容 ⑥参加できない日の有無（有る場合は、予定をご記入ください）

【主催】（財）大野城市都市施設管理公社（大野城まどかぴあ）

【共催】（財）福岡市文化芸術振興財団

「演劇実験室◎万有引力『引力の法則』公演」に関するお問い合わせ 大野城まどかぴあ・中原
TEL:092-586-4000 FAX:092-586-4001 E-mail:bungei@bb.csf.ne.jp